



参加者全員での記念撮影（2分の3成人式）



元プロ野球選手 和田一浩さんからのメッセージ

2分の3成人式に特別ゲストとして出演された元プロ野球選手の和田一浩さんから、これからの大垣を担う30歳の皆さんにメッセージをいただきました。

30歳は人生の転機でもあり、自分自身を大きく成長させることができるタイミングです。

私は30歳のときに初めて西武ライオンズでレギュラーをつかみ、プロ野球選手として一人前になったと感ずることができました。

何事にもチャレンジして新たな一歩を踏み出し、チャンスをつかみとり、充実した人生を送ってください。



プロフィール

岐阜県出身。元プロ野球選手。アテネ五輪、WBCでは、日本代表として日の丸を背負ってプレー。現在は野球解説者や少年野球の指導者として活躍中。

つながる絆や思いを 未来へ生かして。

新たな仲間たちとの交流で盛り上がり、成功のうちに幕を閉じた「2分の3成人式」。当初から同成人式の企画・運営に携わった実行委員長の平田美歩さんと副委員長の竹中邦明さんに、イベントを終えての感想や未来の大垣に向けての思いを聞きました。

ずっと大好きなまちであるために…

実行委員長 平田美歩さん

このイベントで出会った仲間たちとのつながりをきっかけに、仕事やプライベート、社会貢献などにつなげ、大垣をさらに盛り上げていきたいと思っています。



市制100周年を迎える大垣には、これまで引き継がれてきた歴史ある文化や行事、四季折々の景観などがたくさんあることに気がきました。このまちの良さを未来に残し、もっと多くの人に大垣を好きになってもらいたいと思います。

過去の絆 新たな絆を大切にしていきたい

副実行委員長 竹中邦明さん

参加者の皆さんに楽しみながら交流してもらうため、実行委員会で何度も話し合い、新しい企画を練り上げてきました。

新企画のクイズ大会では、初対面の参加者同士でも気軽にコミュニケーションがとれるように工夫したことで、参加者が笑顔で交流する姿を見ることができ嬉しかったです。ここで出会った仲間たちとの絆をずっと大切にしていきたいと思っています。

